

---

# 戦闘鬼武狼

晶輪寺零

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

戦闘鬼武狼

### 【Nコード】

N0169N

### 【作者名】

晶輪寺零

### 【あらすじ】

「日本は日本人だけのものではない！」ついに大魔王サタンの日本侵略が開始された！サタンに率いられた魔界の戦士たち。墮天使ルシフェル、蠅の王ベールゼブ、大公爵アスタロトの三魔王を筆頭に、悪魔の軍団が日本に攻め寄せてくる！悪魔には、科学の力では太刀打ちできない。日本を守るために立ち上がった憂国の鬼士、その名は武狼。悪魔を倒すことができるのは鬼しか居ない！かくしてここに、戦闘鬼武狼の日本を守る壮絶な戦いが幕を開けたのであった。鬼士道精神の名にかけて！

## 日本を守れ、正義の鬼士！（前書き）

これって、小説というよりは企画書みたいな感じですよ。

バックアップも取ってない、適当に描いただけの代物ですので、  
氣楽に読み飛ばしていただけたら幸いです。

## 日本を守れ、正義の鬼士！

大魔王サタン……人類の歴史を裏側から支配し続けた、闇の帝王。

その正体は誰も知らない。この世を創生した絶対神、造物主の影であるとも言われ、人々が悪魔と恐れる異形の精霊たちを束ねる魔王として名高い。

そのサタンが、ついに日本にその魔の手を伸ばし始めたのである。

恐るべきサタンの魔手。

大魔王に忠誠を誓った魔界の精鋭たちが、今まさに日本にその牙を剥かんとしていた。

サタンの送り込む悪魔たちに、対抗する手立てはあるのか？  
日本を救うことはできるのか？

相手は暗黒世界の精霊、心の闇を司り、時に人を惑わせ、時に欲望に漬け込んで自在に人々を引き回し続けた恐るべき魔人の一族なのだ。

科学の力では彼らを倒すことはできない。

世界に冠たる技術立国日本とて、どうすることもできないのだ。

今ここに、一人の若者が立ち上がった！

彼の名は鬼堂仁。

日本古来の呪法であるところの鬼道を継承する一族、鬼堂家の末裔であり、武術の達人でもある。  
この鬼道は、邪馬台国の卑弥呼が用いたとも言われ、俗に”鬼”と呼ばれる精霊を呼び出す術である。  
その鬼道の中でも、自らの内に鬼を宿らせ、超人的な力を会得するのが”鬼士道”である。

悪魔の侵略から日本を守るため、仁は自ら鬼を受け入れ、戦闘鬼となつたのである。

かくてここに、悪魔の脅威から祖国を守る憂国の鬼士、戦闘鬼武狼が誕生したのである。

戦え、戦闘鬼！

負けるな、鬼堂仁！

がんばれ我等の戦闘鬼武狼！  
フロウ

日本を守れ、正義の鬼士！（後書き）

ちなみに、武狼はプロウと読みます。

戦闘鬼の他に、鬼道戦士なんてのも考えたんですがね。

## これが戦闘鬼武狼だ！ その1

鬼堂仁

主人公。

年齢23歳。

日本古来の呪術的行法である鬼道を相伝する鬼堂家の一族で、戦闘鬼武狼に変身する。

子供の頃から武術が好きで、大学を中退した後、インドや中国に渡って風来坊のように勝手気儘な修行生活を送る。一応、霊能の心得もあるが得意とするのは体を動かす武術の方である。

三年ぶりに帰国した途端、異形の集団に襲われる。彼らが人間ではないことは仁にはすぐ分かったが、この時はまさか世界中に名を轟かせる大魔王サタンが日本を狙っているなどとは夢にも思わなかった。

武術を修行しているだけに、一見チャランポランで無責任だが正義感は強く、意志の強い青年である。

戦闘鬼の能力

鬼という精霊も数多く存在し、それぞれに秀でた力を持っているが、呼んで字のごとく、闘う為の力を身に就けた鬼である。

### 聖剣鬼若丸

魔族を倒す聖なる剣。基本的に使用する武器は両刃の剣。日本刀は物理的な切断機能では優れているが、純粹な靈的法具としては両刃の剣の方が有効である。中国で武術を修行した仁は諸刃の剣も使いこなせる。

### 神出鬼没

一種のテレポーテーション。

### 鬼道分身の術

残像を利用した分身と違って実体を分離することができるが、当然の結果として分身すればするほど一人当たりの力は低下する。二人に増えれば2分の1、三人ならば3分の1、と増えれば増えただけ力が落ちてしまうので、必要な時以外は使わない。

主人公の着ぐるみは原則的に破損した時の事を考えてスペアを何着も用意しているので、それを活用した（偽者が登場するエピソードなどはその典型である）能力と言える。

### 火炎地獄

強烈な炎で敵を包む業。地獄の業火だけに心の邪な者にだけ通用するが、意志強固で揺ぎ無い信念や己に絶対の自信を持った相手には通用しない。悪魔は基本的に人を惑わせる存在であり、心に隙が多い者が大多数である。

応用業として、悪魔にたぶらかされた人間を改心させる火炎煉獄という秘術も存在しているが、マオンマンのカタルシスウェーブと違い、かなりの苦痛を与える。

秘劍一撃離脱

全力で相手に突進して劍の一撃を加える技。

秘劍木の葉返し

敵の攻撃を避けながら身を翻して斬り掛かる返し技。

## これが戦闘鬼武狼だ！ その2

### 戦闘鬼の弱点

基本的にあまり弱点は無い。ヨモギの葉は苦手だとか、豆をぶつけられると弱いなどということは無い。

初期の頃は、

「日本の鬼を研究したのだ！」

などといって使い魔たちに豆をぶつけさせるといって作戦を実行した悪魔が居た（放火魔鳩ハルパス）が、当然通用するはずは無い。

「鬼は外、悪魔は内」

などとはしゃぎ立てながら豆を投じる敵に対し、武狼も効いた振りをして相手を欺き騙まし討ちにしたことがある。

ここまで来ると、機転が効くというよりヒーロー特撮でよくある受け狙いのエピソードと言えよう。

そのような間抜けな話ではなく、本当に窮地に陥る恐るべき弱点がある。

鬼刃である。

鬼刃とは、のこぎりの23枚目の刃で、鬼をひき殺すという恐るべき代物なのだ。昔の日本では、材木の伐採において22枚の刃を備えたのこぎりを使ったのだがまれに打ち間違えて23枚の刃を持ったのこぎりができることがある。それが鬼刃と呼ばれる鋸刃なのだ。現在では林業資料館くらいにしか残されていない23枚刃ののこぎりを探し出し、武狼に挑戦してきた魔將軍サルタガナスに大苦戦し、危うく勝利を収めた事もある。

その他、鬼を自らに受け入れているために時に異常に荒々しくなっ

たりする事もあり、抜け目の無い悪魔たちはそういう仁の心の負担を衝いて心理的な攻撃を仕掛ける事も少なくない。

### 鬼と悪魔の違い

鬼と悪魔 - -ともに人々から恐れられる存在ではあるが、色々の違いが有る。

最大の相違点は、鬼が執着するのに対して、悪魔は惑わす精霊であるということだ。

俗に『 』の鬼』などとというと、その道の第一人者であると同時に仕事のためなら家族も省みぬ非情な人物を連想する。鬼とは何かに対して身を入れすぎて周囲に対する思いやりとかゆとりを無くしたような人を指すことが多い。

また、復讐鬼とか鬼気迫るといったように、憑かれた様な状態を表現するのに”鬼”という言葉は使われる。

このように、鬼とは一種の執着心を表す心理状態を比喻する事が一般的である。

鬼のような、といわれる人は過酷だとか非情という意味合いが語感に強いが、対するに、悪魔のような、という場合、狡猾であるとか残忍だとかいうニュアンスが多分に含まれる。

他にも『魔がさす』というような言葉もあるように、何か人間の迷いとか油断を見透かすような響きを感じさせる表現である。

釈迦が悟りを開くため苦行を経て更に高度な瞑想に臨んだ時、最後の妨害者として立ち上がったのが、マール・パーピマーと呼ばれる魔王である。漢字では魔羅、と表記され、現在では卑猥な意味合いに用いられることも多いが、聖者ゴードマ・シッダールタの修行の最後に登場した魔王だけに世界の全てを支配する絶対の存在だという。彼は様々な幻覚を見せ、時に脅し、時に誘惑するなどして手を代え品を代え仏陀に迫ったが、釈迦の心は揺らぐ事無く涅槃に到達したという。

また、禅において瞑想中に幻覚を見たり精神が不安定になって座禅を続けられなくなる状態を”魔境”という。魔境には、世界の全てが自分を拒み、何もかもがうまくいかないような気になる逆魔と、異常に精神状態が高揚し、自分は既に悟りを開いたとか迷いは無くなったなどと一人合点して唯我独尊状態に陥る順魔がある。

イエス・キリストも修行の最中は数知れぬ悪魔に誘惑や脅迫を受け、心を試されたという。

要するに鬼は物事に執着する状態、悪魔は心の迷い、と言って大雑把には間違い無いであろう。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 1

悪魔たちは全員、大魔王サタンに忠誠を誓った眷属である。

デビルキングダムは様々な出自を持った精霊や妖怪、もののけ、墮天使、時には神なども集う多民族国家で、それぞれ事情を抱え、心ならずも魔界に身を寄せた者も少なくない。彼らを纏める為には強大な力を持った支配者が必要なのだ。

### 魔宝玉

彼らは出陣するに当って大魔王の力の結晶である『魔宝玉』の力を受けて出撃する。

この魔宝玉とは、サタンの魔力を凝縮した結晶体で、悪魔に絶大な力を与えるが、基本的に一回につき一人づつしか使うことができない。

別に魔宝玉が無くとも戦えないわけではないのだが、人間相手ならいざ知らず、矢張りそれだけでは強大な戦闘力を持つ戦闘鬼の相手は務まらないので選に漏れた悪魔はサポートに回る事となる。

これで、一度に全員で掛かればいいのに1話につき一人づつしか主人公と戦わない、という批判に堂々と対抗できるといっわけだ。

### 悪魔たちの実体

悪魔が実体化するには、器として人間の体が必要となる。

大まかな手順としてはいわゆる悪魔との契約を交わし、魂を売り渡

した後に体を悪魔に譲り渡す。

通常は魂を売った時点で取引満了なのだが、場合によってはその後、抜け殻となった肉体を要求するケースもある。それは、悪魔が実体を欲するときである。

魂を売り渡した後、肉体に入り込み、時間をかけて同化し、悪魔は実体化を果たす。

戦いに敗れると実体は消滅し、エネルギー体だけで仮の実体を作り上げること可能だが、当然のことながら極めて力は低下している。いわゆる再生怪人としての登場で、簡単にやられる宿命を背負っているのだ。

悪魔が人間の肉体を手に入れ、完全に姿や能力を同化するまで最低でも二十年、下手をすれば三十年から五十年以上掛かる事すらある。

## 悪魔の手口

悪魔の手口は実に巧妙で、そのやり方も手が込んでいる。たとえば、他人に対する無用な競争心や見栄を煽り、更にそれを正当化するためありとあらゆる詭弁をまくし立て、過去の歴史ですら自分たちの想像した”独創的”なストーリーを作り上げる。あたかも強制連行の神話を髣髴とさせる支離滅裂な自意識である。

このような、準備を万端整えた後に悪魔は人間を操り、最後には心身ともに乗っ取ってしまうのだ。

魂を売り渡す契約を交わすのは、その後である。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 2

大魔王サタン

666万の魔族を恐怖で支配し、魔界王国デビルキングダムに君臨する闇の帝王。

造物主と同じ属性の力を持ち、あらゆるもの生み出す強大なエネルギーを発揮し、逆らうものは容赦なく処刑する絶対の支配者である。その正体は誰も知らない。三魔王ですら姿を見たことがないのだ。普段は大神殿の祭壇に聳え立つ魔王像を通じて配下の悪魔たちに命令を下す。

魔族たちの中には、サタンなどは実在しない、三魔王が魔界を支配するために作り上げた恐怖の偶像ではないかと噂する者も居る。それについては確かめる術は無い。当の魔王たちですらその存在に疑問を抱くことすらある。

「サタン様とは、我々の願望と想念が作り上げた幻の支配者なのかも知れぬ」

ルシフェルの言葉である。

配下の悪魔が殆ど倒された後、自ら魔王像に憑り移って戦闘鬼と戦ったがあえなく敗北、封印される寸前には、

「たとえ一時的に封印されようとも、わしは滅びぬ。百年、二百年後には必ず蘇って見せる。人間に欲望がある限り、大魔王サタンは不滅なのだ！」

と、ラスボスの類型的な捨て台詞を残して消え去ったが、相手にわか作りの悪の頭目ではなく、人類の歴史とともにその力を振るってきた大魔王の言葉だけに重みがある。

サタンとは、人間の負の心が作り出した”悪”そのものなのである。

## ルシフェル

魔界の副王。眩いまでに輝く十二枚の翼を持った光の天使。

決して姿を現さず、君臨すれども統治せずの方針を貫くサタンに代わって魔界を動かす実質上の支配者で、ナンバー2理論の模範的な体現者といえるかもしれない。更にサタンの影武者を務めたりすることもあり、このためサタンとはルシフェルだという説も広く流布している。

元は天界のものだったといわれるが、その階級は不明。最高位に位置する熾天使の長だという説もあれば、ミカエルたち七代天使に次ぐ八番目の大天使とも言われ、別の説では権天使だったとも言われる。

何故、暁の明星が墮天使となったか、一般的な解釈では日の出前に東の空高く輝き、やがて旭日とともに見えなくなるその情景が、あたかも己の英知を誇り、天測にそむいた拳句天界から追放された光の天使の如く見えるからだといわれる。

だが、彼の前世はユダヤのラビである。

熱心な求道者であった彼は、様々な修行に取り組み、日本で求聞耳聡明法として知られるヨガの秘法を習得した。釈迦や空海が悟りを開いたのと同じく暁の明星を見た彼は脳力開発に成功し、それ以降衆にぬきんでた知力を発揮するようになったのである。その体験以来、彼は東洋の行法を学ぶことを周囲にといたのだが、世に名だたるヘブライ文化を持つユダヤ教の立場からすれば、野蛮な東洋の文明を認めることなど許されるはずも無い。かくて、暁の明星とともに驚異的な知力を獲得したルシフェルは、己の英知におぼれた光の天使の烙印を押されたのである。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 3

### ベールゼブブ

ルシフェル、アスタロトに並ぶ三魔王の一人。

蠅の姿をした魔王。イスラエルでは神として崇められた事もある。大変な実力者で、或いはルシフェル以上の勢力を誇っている。何故これ程までに力を得たかといえば、彼は任務を選ばず、他の二人が手出ししたがないような汚れ仕事でも平気で引き受けるからである。古代人が蠅を神として奉った理由はこの昆虫が齎す疫病や食物の腐敗などを恐れるからで、ベールゼブブは病気の治療や食物の管理といった衛生思想に精通し、知識や実務に秀でているからなのだ。それも大学の実験室で最新の研究に没頭するエリートではなく汚れ仕事から重労働まで引き受ける現場の実務である。

また、のらりくらりとした、それこそどこにでも飛んで行く蠅のように闊達な性格で、仲の悪いルシフェルとアスタロトの間に立って二人をとりなしたりすることもしばしばである。

聖書において、荒野で修行するイエス・キリストを誘惑した”サタン”とは、このベールゼブブであるといわれている。もしこれが史実に基づいた神話だとすれば、修行中に行き倒れになったイエスを、ベールゼブブ教団が助けたのである。前述のような知識や技能で病人の介抱から食物の管理に至るまでを得意とするベールゼブブ信徒は、情熱的な若き求道者を助け、できれば教団に入信しないかと誘ったのではないか。しかし、自ら新宗教を開かんと志すイエスカらすれば悪魔の誘惑に思えたに違いない。

アスタロト

魔界の大公爵。男の姿をして入るが実は金星の女神と崇められた古代神で、ルシフェルやベールゼブブ、もしかしたらサタンよりも古い時代から存在している。

ユダヤ教の”神狩り”により悪魔に追い落とされ、今もその苦悩を背負っている。

しかし、神であった時代から信者は生け贄をささげるなど魔的な一面を持っており、或いは悪魔といわれても仕方が無いかもしれない。魔界に転落した屈辱を忘れず、その為心に常に迷いがあり、そのかげりがかえってメランコリックな美しさをかもし出す。

リリス

サタンの妻とも言われる。アスタロトの妹で、古代バビロニアの女神だった。また、アダムの最初の妻であったとも言われる。

パール

その名の由来は『東の王』と言う意味。アスタロト、リリスの兄で、人類最古の神。元々は二本の角を生やした勇壮な武神で、ユダヤ教の軍門に下ってからには蜘蛛の体に猫、蝦蟇、人間の三頭を頂く奇怪な姿に描かれるが、魔界でも最強の戦士として名を轟かせる。

アスタロトの夫でもある。古代の王朝や神々に近親婚は珍しくも無い。

ルシフェルを含め、彼ら5名を上位魔王と呼ぶ。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 4

使い魔たち

使い魔は、用途に応じて何種類が存在する。彼らはサタンによって生み出された使い捨ての雑用係である。主だったところは次の通りである。

ブラックデビル

悪魔たちの手足となって戦う、いわゆる戦闘員。

ホワイトデビル

知的な仕事をこなす使い魔。

ブルーデビル

人間に姿を変え、スパイ活動や人々に混じってかく乱工作を行う。

ピンクデビル

色仕掛けで人間を墮落させるのが使命。いわゆるサキュバスの事。

レッドデビル

全く何の役にも立たない無能な使い魔で、悪魔たちを応援するサポートである。すぐに癩癩を起こし、プライドだけはやたらと高い。戦闘鬼の火炎地獄に対抗して、自作自炎という炎上を行う。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 5

### 中位魔王

魔界には上下様々な魔族が住んでおり、その中でも魔王と呼ばれる存在もまた複数存在する。

最高幹部クラスの上位魔王に次ぎ、官僚的な役割で魔界を動かすのが中位魔王。

### ルキフグ

魔界の宰相。

### ベリアル

背徳天使。数多い墮天使の中でも比較的初期に魔界に身を寄せた。大物としては、最初の亡命者だと言われる。

### メフィスト

別名を”愛されざる光”ともいう。上辺は愛想がよいが、その内心は邪悪で狡猾。メフィストフェレシア、という英語は信用なら無い、と言うような意味に使われる慣用句として用いられる。

### 五大魔将

元帥サタナキア、大将アガリアレプト、サルタガナス、中将フルーレティ、少将ネピロスの五名が魔界の将軍である。

### サブナツク

魔道騎獅。獅子の顔をした馬上の騎士、と言う怪傑ライオン丸のよくな風貌の悪魔で、この見た目とどういいう関係が有るのか知らない

が建築に精通し、一晩で立派な橋や大聖堂を立てるといふ豊臣秀吉もびつくりと言つ特技がある。

アスモデウス

楽天魔王。おだてると妙に親切に色々な知識や魔法を教えてくださいらしい。

マルコキアス

黒翼魔狼。口から火炎を吐いて攻撃する。

- - 以上が中位魔王である。

## 日本を狙う、恐怖のデビルキングダム 6

### 下位魔王

言ってみれば、この下位魔王たちがいわゆる怪人である。

その数は二百とも五百とも言われるが、次のようなメンバーがいる。

豹頭魔王オセ、地獄総裁フルカス、放火魔鳩ハルパス、宇宙魔人アミー、魔界鳳凰フェニックス、破壊魔王ベレス、水馬ブロケル、魔梟アンドラス、魔界医師ブエル、女装魔人フェアイ、分身王子バルバドス、殺人魔犬グラシャラボラス、蝦魔婦人ゴモリー、虚言魔王ベリト、淫魔王バラク、馬頭魔人オリアス、多腕巨人ホラス、駱駝魔王パイモン、海魔猫フラウロス、孔雀魔人アンドレアルフース、魔道追跡官アガレス、発狂魔鳩シャックス、合成魔獣グシオン、人面魔鳥ラウム、嵐魔フーカロール他、マンモン、ブネ、オロバス、アンドロマリウス、スイトリー、フルフル、カイク、ベールフェゴル、ビフロンス、ナベリウスなど。

毎回、魔宝玉から代魔王サタンの力を授かって戦闘鬼に挑む。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0169n/>

---

戦闘鬼武狼

2011年10月5日21時08分発行